

みずほCustomer Desk Report 2016/12/26号(As of 2016/12/22)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	117.73 AUD/USD
TKY 9:00AM	117.63	1.0426	122.63	1.0266	1.2353	0.7235
SYD-NY High	117.88	1.0500	123.20	1.0269	1.2377	0.7258
SYD-NY Low	117.27	1.0423	122.51	1.0219	1.2278	0.7198
NY 5:00 PM	117.53	1.0435	122.70	1.0259	1.2284	0.7217
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	10.535/11.26		Δ25RR		0.968	Yen Call Over

NY DOW	19,918.88	▲ 23.08	債券市場	日本2年債	-0.1740 0.6bp
NASDAQ	5,447.42	▲ 24.01		日本10年債	0.0560 ▲0.5bp
S&P	2,260.96	▲ 4.22		米国2年債	1.1923 0.4bp
日経平均	19,427.67	▲ 16.82		米国5年債	2.0340 1.5bp
TOPIX	1,543.82	▲ 1.12		米国10年債	2.5515 1.7bp
シカゴ日経先物	19,445.00	▲ 25.00		独10年債	0.2600 1.3bp
ロンドンFT	7,063.68	22.26		英10年債	1.3720 ▲2.1bp
DAX	11,456.10	▲ 12.54		豪10年債	2.8320 1.0bp
ハンセン指数	21,636.20	▲ 173.60	為替市況	USD/CNH	6.9490 0.0184
上海総合	3,139.56	2.13		ドルインデックス	103.09 0.07
USDJPY 3M Vo	12.25	▲0.18%	商品市況	CRB指数	190.309 ▲0.47
USDJPY 6M Vo	12.39	▲0.12%		NY金	1,130.700 ▲2.50
EURJPY 3M Vo	11.74	▲0.09%		WTI	52.950 0.46
EURJPY 6M Vo	13.46	0.02%		Dubai Spot	51.14 ▲1.19

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月22日	8:50	日 対内・対外証券投資	-	-
	22:30	米 GDP・3次速報(年率/前期比)	第3Q 3.5%	3.3%
	22:30	米 個人消費・3次速報	第3Q 3.0%	2.8%
	22:30	米 コアPCE(前期比)	第3Q 1.7%	1.7%
	22:30	米 耐久財受注/除輸送用機器(前月比)・速報値	11月 -4.6/0.5%	-4.8%/0.2%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	11月 275K	257K
12月23日	0:00	米 PCEコアデフレーター(前月比/前年比)	11月 0.0%/1.6%	0.1%/1.7%
	0:00	米 個人所得/個人支出	11月 0.0%/0.2%	0.3%/0.3%

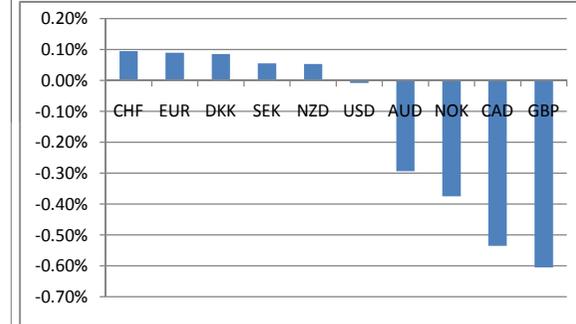
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月23日	16:00	独 GfK消費者信頼感	1月 9.9	9.8
	18:30	英 GDP・確報値(前期比/前年比)	3Q 0.5%/2.3%	0.5%/2.3%
12月24日	0:00	米 新築住宅販売件数	11月 575K	563K
	0:00	米 ミシガン大学消費者マインド(確報値)	12月 98.0	98.0
	-	日 休日(天皇誕生日)	-	-

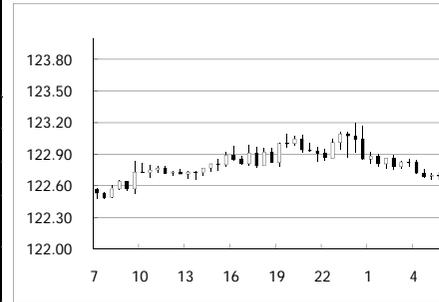
【ドル円相場】



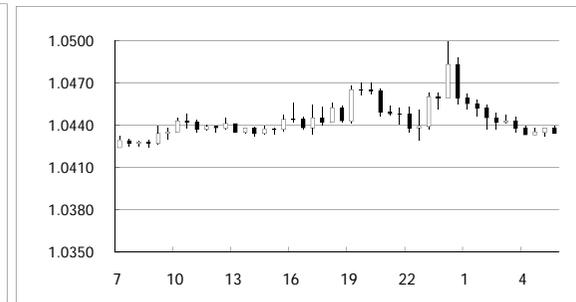
【対円騰落率(日次)】



【ユーロ円相場】



【ユーロドル相場】



東京	東京時間のドル円は117.63レベルでオープン。クリスマスードで流動性が薄くなる中、フロに振られる展開となり、一時117.41まで下落した後、仲値にかけて117.70近辺まで上昇。しかしその後は特目立った材料もなく、徐々にマーケットが開散となるにつれてドル円は117円台半ばでの揉み合い推移となり、117.66レベルで海外市場に渡った(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、117.66レベルでオープン。クリスマス休暇を控え、市場参加者が減少する中、動意乏しくオープンレベルでの小動きとなり、117.64レベルでNYに渡った。ロンドンでは、1.2357レベルでオープン。英12月消費者信頼感指数が示す向こう1年の景気見通しが7月以来の低水準に悪化したことが嫌気されて1.2328まで売られ、1.2346レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.0437レベルでオープン。薄商いの中、伊銀に対する公的救済の可能性が高まったことを背景に、1.0470まで上昇。1.0448レベルでNYに渡った。(ロンドン7時 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	米経済指標の発表を控え狭い範囲内での値動きとなったドル円は、117.64でNYオープン。朝方発表された米7-9月期GDP(確報)が2次速報から上方改定され、予想を上回る強い結果となったことや、米11月耐久財受注もヘッドラインこそ前月比から減速したが、変動率の大きい輸送用機器を除いた数値が5ヶ月連続増加となったことから、米長期金利の上昇と連動し、ドル円は高値117.88まで上昇。しかし米株がマイナス圏で寄り付くと117.50付近まで反落。その後、発表された米11月個人所得/支出、米11月先行指数が予想比下振れとなったことからドル円は117.27まで下落した。しかし、クリスマスードで市場参加者が少なくなる中、積極的に下値を追う展開とはならず、この水準では下げ渋り、ロンドンフィックスにかけてはドル買い需要等もあったことから、ドル円は117.69まで反発。引けにかけて新規材料に欠く中、ドル円は117.60付近でのレンジ推移となり、117.53レベルでクローズした。一方、ユーロドルは1.0448レベルでNYオープン。米11月個人所得/支出が予想を下回り、米金利が低下するとストップを巻き込み高値1.0500まで上昇。しかしその後、大手伊銀が市場で十分な資金を集められず増資計画を断念したとの報道もあり、ユーロドルは1.0430付近まで下落し、1.0435レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。